

第 1 回契約変更の内容

契約年月日	令和　6 年　1 1 月 2 9 日
契約業者名	株式会社日本ピーエス　東京支店
契約業者の住所	東京都千代田区神田猿楽町一丁目 5 番 1 8 号
工事の名称	R 5 国道 1 8 号上田 B P 神川橋上部 3 外工事（第 1 回変更）
工事場所	長野県上田市蒼久保地先外
工事種別	プレストレスト・コンクリート
工事概要	神川橋 橋　種：P C 3 径間連続ラーメン箱桁橋 橋　長：1 2 2 m 支間長：3 1． 2 5 m + 5 8． 0 m + 3 1． 3 m 総幅員： 1 3． 8 5 m ～ 1 2． 9 0 m コンクリート　　約 1， 4 6 0 m ³ 鉄筋　　　　　約 2 2 0 t PC ケーブル　　　約 2， 1 7 0 m 橋梁付属物工　　1 式 仮設工　　　　 1 式 みすず台跨道橋 橋　種：P C 2 径間連結プレテンション方式床版橋 橋　長：3 0． 1 m 支間長：1 4． 2 4 m + 1 4． 3 5 m 総幅員： 5． 0 0 m プレテンション桁製作工　1 2 本 支承工　　　　 2 4 個 橋梁付属物工　　1 式 仮設工　　　　 1 式
工期（自）	令和　6 年　4 月　1 日
工期（至）	令和　7 年　1 2 月　2 日
変更前の契約金額	1， 0 3 7， 7 9 5， 0 0 0 円（税込み）
変更金額	＋　　　　　9， 9 0 0， 0 0 0 円（税込み）
変更後の契約金額	1， 0 4 7， 6 9 5， 0 0 0 円（税込み）
変更理由	【コンクリート橋上部（みすず台跨道橋）】 1． P C 橋工 1）設計照査の結果、道路上の架橋であるため、はく落防止対策を追加したことにより、プレテンション桁製作工、支承工及び地覆高欄工を増工する。 2）現地精査の結果、床板・横組工及び地覆高欄工を数量精査（減）する。 2． 橋梁付属物工 1）設計照査の結果、橋梁保全の観点より伸縮装置に二次止水材の追加を行ったことに伴い、伸縮装置工を増工する。 2）現地精査の結果、鋳物の溶接箇所のを防止するため材料規格の変更が必要となったことから、排水装置工を減工する。 3）現地精査の結果、落下等防止柵の支柱間隔の見直しが発生したことから橋梁用防護柵工を数量精査（減）する。 3． 仮設工 1）地耐力試験の結果、架設クレーン車の通行に必要なコーン指数を満足していないことから工事用道路工を追加する。 2）現地精査の結果、交通管理工を数量精査（増）する。 4． 共通仮設費 1）工事用道路工の追加に伴い、運搬費を増工する。 2）架設工の検討にあたり、技術管理費として軟弱地盤調査費を追加する。 5． 工期 工期は元設計どおりとする。